



図4. 「女醫榎本住記念碑」

碑には漢字 166 文字からなる碑文 (8) が刻まれており、「請診察者続続不絶」(診察を請う者は続々として絶えず)、「齡七十八而不視衰態」(78 歳になっても衰えを知らず)、「妙諾如神」(神のような奥義) などの文が続く。そして、末尾の 16 文字「世人或言入彼杏林一經老手縦死甘心」は、文脈から(住に診てもらえばたとえ死んだとしても満足だ、と世間の人言う)という意味である(15)。なお、この‘記念碑’と通常用いられる‘記念碑’との違いについては、中国や台湾では前者が多いことから、仮名の無い文では前者が用いられるものと思われる。